※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２５

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	［詳説世界史」（山川出版社）						
副教材等	新世界史要点ノート標準編（啓隆社）　ニューステージ世界史詳覧（浜島書店） 世界史重要語句（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

人類は世界中に広がり、各地で独自の文明を築いてきました。世界史は、各地に文明が誕生する古代から、それが接触・交流・衝突をくりかえして一体化して現代の世界ができるまでの過程です。その中で３年次の世界史探究は近世・近代から現代までを扱います。授業は、講義を中心にアクティブラーニングを加味して進める予定です。講義の部分では、初めて聞くことに素直に感動してください。アクティブラーニングでは、しっかり自分の考えを持ち、それを表現しましょう。歴史に興味・関心を持ち、自ら学習を深める姿勢を育ててください。

2　学習の到達目標

「知識及び技能」世界の歴史の大きな枠組と展開に関わる諸事情について、資料を活用しながら歴史の学び方を習得してさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。
「思考力、判断力、表現力等」世界の歴史の大きな枠組と展開に関わる諸事情について、その特色や相互の関連・現代世界とのつながりを多面的多角的に考察したり、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりできる。
「学びに向かう力、人間性等」世界の歴史の大きな枠組と展開に関わる諸事情について、現代の諸課題に関心を持ち、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	評価の規準	評価方法 知（a）	評価方法 思（b）	評価方法 主（c）
1学期	第8章　東アジア世界の展開とモンゴル帝国	1 アジア諸地域の自立化と宋	a：10～12 世紀の東アジアの情勢について、東アジア内の交流と再編を中心に理解している。 b：「清明上河図」などの図像資料や荘綽『鶏肋編』などの資料をもとに、宋代の経済発展が社会に引きおこした変化を多面的・多角的に考察し表現している。 c：10～12 世紀の東アジアについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
		2 モンゴルの大帝国	a：モンゴル帝国がどのように成立し、解体したのか、そして帝国の支配は社会にどのような影響を与えたのかを理解している。 b：モンゴル帝国の最大領域を示す地図や「混一疆理歴代国都之図」などの図像資料をもとに、モンゴル帝国の成立世界史的な意義を多面的・多角的に考察し表現している。 c：モンゴル帝国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
	第9章　大交易・大交流の時代	1 アジア交易世界の興隆	a：「世界の一体化」が始まった時期のアジアにおいて、どのような動きがあったのかを理解している。 b：「南蛮屏風」などの図像資料や鄭暁『今言』などの資料をもとに、この時期のアジア内およびアジアと世界の交流を多面的・多角的に考察し表現している。 c：アジア交易世界について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
		2 ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸	a：ヨーロッパの海洋進出について、その動機や背景、経緯を理解している。 b：ヨーロッパ人による航海と探検を示す地図やラス＝カサス『インディアスの破壊についての簡潔な報告』などの資料をもとに、ヨーロッパの海洋進出が諸地域にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c：ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		の変容	究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。			
	第10章　アジアの諸帝国の繁栄	1　オスマン帝国とサファヴィー朝	ａ：オスマン帝国とサファヴィー朝がどのように支配を確立し、統治をおこなっていたのかを理解している。 ｂ：オスマン帝国とサファヴィー朝を比較したうえで、それぞれの特徴や両者の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 ｃ：オスマン帝国とサファヴィー朝について、自分が抱いた興味・関心や疑問，追究してみたいことなどを見いだして，見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
		2　ムガル帝国の興隆	ａ：ムガル帝国のおいて非イスラーム教徒に対する施策がどのように変化したのかを理解している。 ｂ：ムガル帝国時代の細密画などの図像資料や領域を示す地図などをもとに、ムガル帝国の興隆と衰退が南アジアに与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ｃ：ムガル帝国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
		3　清代の中国と隣接諸地域	ａ：清朝の基礎が築かれた経緯や清代の政治と社会の特徴および周辺諸国との関係について理解している。 ｂ：皇帝を描いた図像資料や『康熙帝伝』などの資料をもとに、清代の皇帝と従来の中国王朝の皇帝との違いを多面的・多角的に考察し表現している。 ｃ：清代の中国と隣接諸地域について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
２学期	第11章　近世ヨーロッパ世界の動向	1　ルネサンス	ａ：ルネサンスの特徴や広がり、それが後世に与えた影響を理解している。ｂ：美術作品の図像などの資料をもとに、ルネサンスの新しさと古さを多面的・多角的に考察し表現している。ｃ：ルネサンスについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノートレポート課題授業観察

※令和４年度以降入学生用

		2 宗教改革	a：新しい宗派の成立過程やその後のヨーロッパの宗教分布を理解している。 b：「九十五カ条の論題」や『キリスト者の自由』などの資料をもとに、宗教改革の動きが広まった要因を多面的・多角的に考察し表現している。 c：宗教改革について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
		3 主権国家体制の成立	a：権国家および主権国家体制の成立について、それまでのヨーロッパの状況と比較したうえで理解している。 b：ウェストファリア条約の内容や当時の戦争の様子を示す図像資料をもとに、主権国家体制の成立と戦争の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 c：主権国家体制の成立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
		4 オランダ・イギリス・フランスの台頭	a：オランダ・イギリス・フランスがそれぞれ持った有利な点や課題を理解している。 b：覇権争いの経過や「権利の章典」などの資料をもとに、イギリスが覇権を握るに至った要因を多面的・多角的に考察し表現している。 c：オランダ・イギリス・フランスの覇権争いについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
		5 北欧・東欧の動向	a：北欧・東欧の各国の関係の推移や、それぞれにおける改革の内容を理解している。 b：ロシア・プロイセン・オーストリアの状況を比較したうえで、啓蒙専制主義による改革が各国におよぼした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c：北欧・東欧の動向について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
		6 科学革命と啓蒙思想	a：科学革命と呼ばれる一連の変化がどのような背景で起こったのかを理解している。 b：ルネサンスとの比較をふまえて、科学革命が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c：科学革命と啓蒙思想について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとし	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題

※令和４年度以降入学生用

			ている。			授業観察
	第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	3 新しい国際秩序の形成	a：第二次世界大戦後に形成された国際秩序の特徴を、それ以前との相違点をふまえて理解している。 b：各国の様子を写した図像資料や「中華人民政治協商会議共同綱領」などの資料をもとに、戦後国際秩序下の各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c：第二次世界大戦後の国際秩序について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
3学期	第18章 冷戦と第三世界の台頭	1 冷戦の展開	a：冷戦がどのように進展したのかを、各国の社会に与えた影響や核開発の動きなどとあわせて理解している。b：先進国の平均経済成長率を示した統計資料や「スターリン批判」などの資料をもとに、冷戦下における東西両陣営の社会の変容を多面的・多角的に考察し表現している。c：冷戦の展開について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノートレポート課題授業観察
		2 第三世界の台頭とキューバ危機	a：冷戦のもとで第三世界の台頭がどのように進んだのかや、キューバ危機を経て国際社会が核兵器の制限にどのように取り組んだのかを理解している。 b：当時の世界情勢をふまえたうえで「カストロによる第２次ハバナ宣言」などの資料をもとに、キューバ革命が国際社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c：第三世界の台頭とキューバ危機について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
		3 冷戦体制の動揺	a：ベトナム戦争をはじめとする 1960 年代以降の冷戦体制の動揺やその推移を、米ソの代理戦争としての視点や各国における変化をふまえて理解している。 b：1960 年代の各地の様子を写した図像資料や「チェコスロヴァキア共産党行動綱領」などの資料をもとに、冷戦の動揺が各地にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c：冷戦体制の動揺について、自分が抱いた興	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

			味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。			
	第19章　冷戦の終結と今日の世界	1　産業構造の変容	ａ：1960～1980 年代の各国の経済や社会の状況を、経済構造の変化をふまえて理解している。 ｂ：原油価格の推移や経済成長率の推移などの統計資料をもとに、オイル＝ショックが世界の社会と経済に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ｃ：オイル＝ショックとその影響について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
		2　冷戦の終結	ａ：冷戦がどのような過程をたどって終結したのかを理解している。 ｂ：1990 年前後の各地の様子を写した図像資料などをもとに、さまざまな出来事と東西対立緩和の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 ｃ：冷戦の終結について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
		3　今日の世界	ａ：冷戦終結後の各地の状況や地域・民族紛争、経済における世界の一体化について、国際情勢をふまえたうえで理解している。 ｂ：各地の状況を写した図像資料などをもとに、今日の世界が抱えている課題の特徴や傾向を多面的・多角的に考察し表現している。 ｃ：今日の世界が抱えている課題について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察
		4　現代文明の諸相	ａ：現代思想・文化の特徴をそれまでの文化・思想と比較したうえで理解している。 ｂ：芸術作品を示した図像資料やジェンダー＝ギャップ指数を示した統計資料などをもとに、人々の世界観や生活のありようの変化を多面的・多角的に考察し表現している。 ｃ：現代文明の諸相について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート課題 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用